

議 事 日 程 第 1 号

令和3年10月22日（金）午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議第69号 令和3年度米沢市一般会計補正予算（第6号）

本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1 番	鳥	海	隆	太	議員	2 番	成	澤	和	音	議員	
3 番	齋	藤	千	恵	子	議員	4 番	古	山	悠	生	議員
5 番	井	上	由	紀	雄	議員	6 番	小	島		一	議員
7 番	小	久	保	広	信	議員	8 番	影	澤	政	夫	議員
9 番	高	橋	英	夫	議員	1 0 番	高	橋		壽	議員	
1 1 番	堤		郁	雄	議員	1 2 番	関	谷	幸	子	議員	
1 3 番	遠	藤	正	人	議員	1 4 番	山	村		明	議員	
1 5 番	山	田	富	佐	子	議員	1 6 番	佐	藤	弘	司	議員
1 7 番	太	田	克	典	議員	1 8 番	我	妻	徳	雄	議員	
1 9 番	島	貫	宏	幸	議員	2 0 番	木	村	芳	浩	議員	
2 1 番	相	田	克	平	議員	2 2 番	工	藤	正	雄	議員	
2 3 番	中	村	圭	介	議員	2 4 番	島	軒	純	一	議員	

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市 長	中 川 勝	副 市 長	大河原 真 樹
総 務 部 長	後 藤 利 明	企画調整部長	遠 藤 直 樹
市民環境部長	安 部 道 夫	健康福祉部長	山 口 恵美子
産 業 部 長	安 部 晃 市	建 設 部 長	吉 田 晋 平
会 計 管 理 者	小 関 浩	総 務 課 長	高 橋 貞 義
財 政 課 長	土 田 淳	政策企画課長	伊 藤 昌 明

出席した事務局職員職氏名

事 務 局 長	三 原 幸 夫	事 務 局 次 長	細 谷 晃
副 主 幹 兼 議事調査主査	渡 部 真 也	総 務 主 査	澁 江 嘉 恵
主 査	堤 治		

午前10時00分 開会・開議

○相田克平議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

去る10月15日に招集告示されました令和3年10月臨時会はここに成立いたしました。

ただいまから令和3年米沢市議会10月臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第1号により進めます。

.....

日程第1 会議録署名議員の指名

○相田克平議長 日程第1、会議録署名議員の指名ですが、会議規則第88条の規定により指名いたします。

6番 小 島 一 議員

12番 関 谷 幸 子 議員

20番 木 村 芳 浩 議員

以上3名の方をお願いいたします。

.....

日程第2 会期の決定

○相田克平議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期を本日1日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

.....

日程第3 議第69号令和3年度米沢市一般会計補正予算（第6号）

○相田克平議長 次に、日程第3、議第69号令和3年度米沢市一般会計補正予算（第6号）を議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を求めます。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 おはようございます。

ただいま上程になりました議第69号令和3年度米沢市一般会計補正予算（第6号）について説明いたします。

本案は、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費など、緊急に補正を必要とする事業費として2億1,351万3,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は435億5,029万1,000円となります。

主な補正内容を説明いたしますと、民生費におきましては、新型コロナウイルス感染症対策として実施する生活応援灯油等助成金支給事業に要する経費のほか、小規模福祉施設消防設備等整備事業に要する経費として2,593万7,000円を、商工費におきましては、新型コロナウイルス感染症対策として実施する緊急事業継続応援支援金給付事業に要する経費や元気回復プレミアム付きクーポン券事業費補助金などとして1億7,677万円を増額補正しようとするものであります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を含む国庫支出金を増額補正するとともに、一般財源として財政調整基金繰入金を減額補正しようとするものであります。

あわせて、米価下落対策として、災害・経営安定対策資金利子補給補助金に係る債務負担行為を追加しようとするものであります。

よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い

い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○相田克平議長 ただいまの市長説明に対し、御質疑ありませんか。4番古山悠生議員。

○4番（古山悠生議員） おはようございます。

私から何点かお伺いしたいと思います。

今般の新型コロナウイルスは市内経済に大きな打撃を与えたと思いますが、その中で最も影響を受けたのが飲食店であり、今もなお苦しい状況にあります。今回の補正予算においても、そういった飲食店に対する支援策というものが盛り込まれておりますが、まずお伺いしたいのは、市内の飲食店の現状、これを本市、当局としてはどのように認識しておられるのか、また、本年度、これまでも様々な支援策を実施してまいりましたが、その効果をどのように分析し、認識しておられるのか、その点についてお伺いしたいと思います。

○相田克平議長 安部産業部長。

○安部晃市産業部長 先月であります、日本銀行山形事務所で9月の県内企業短観を発表いたしました。その中では、全国的な感染拡大の影響によりまして、県内の飲食、宿泊など対個人サービスが前回調査の6月よりもさらに業況が悪化しているということ、そして、全業種の中でも、今お話のありましたそういう業界が一番落ち込んでいるということ、市内においても、特に酒類を提供する飲食店の利用を控える動き、そういうものが長期化していることもありまして、大変厳しい状況が続いていると考えています。

次に、今年度実施してきました経済対策関係の効果でありますけれども、まず、4月補正でお認めいただきました緊急事業継続支援金であったり、プレミアム付きクーポン券事業、あとは宿泊関係では「東北6県+新潟県民限定「泊まって支え合いキャンペーン」」などを実施しましたが、多くの飲食店、宿泊事業者の方からは、よくやっていただいたというような感謝の声も頂戴いたしました。これで十分だとは思っておりませんが、厳しい状況が続く中にありまして、事業継

続をしながら地域経済、雇用を守る、そういう一助になったものと考えております。

○相田克平議長 古山悠生議員。

○4番（古山悠生議員） これまで飲食店にとっては、本当に先の見えない非常に苦しい状況が続いてきたかと思えます。そうした中でも、最近ではワクチン接種が進み感染者が抑えられていたり、また、首都圏での緊急事態宣言、これが解除されたことによって県外客が増えてきているといった本当に僅かながら少し光が見えてきているような、そういう状況であるかと思えます。

そうした中でも、その一方で、やはりこれから本格的な冬を迎えるに当たって、再び感染症の拡大というものを懸念する声というものが多く聞かれております。そうなってくると、今後ますます感染拡大防止とまさしく経済の活性化、これを両立する、これを実現することが非常に大切になってくるのではないかとと思いますが、これに対し、本市として、飲食店、それから企業、これらにどういった働きかけをしていくと考えていらっしゃるのか、その点についてお伺いしたいと思います。

○相田克平議長 安部産業部長。

○安部晃市産業部長 本市では、県内でいち早く市内の若手経営者の皆様を中心に、米沢びしゃもんプロジェクトを立ち上げられて、飲食店におけるお客様の安心づくりであったり、そういう活動を積極的に展開していただくなど、市民の皆さんを挙げて感染予防対策に取り組んでいただいているところです。

今後とも、市民の皆様や事業者の皆様に感染防止対策の徹底をお願いするとともに、このびしゃもんプロジェクトへの参加店であったり、県でも新型コロナ対策の認証店を登録しておりますので、そういうお店を積極的に御利用していただけるように消費喚起を促していきたいと思っております。そして、経済回復、感染防止、そういうものの両立をしっかりと図っていかなければならないと考えています。

○相田克平議長 古山悠生議員。

○4番（古山悠生議員） 最後の質問にしたいと思います。

先ほども申し上げましたとおり、少しずつではありますが県外客が増えている、そういった傾向がある一方で、やはり市内客、米沢市民のお客さんがなかなか増えてこないといった、お店の方からそういった声をお聞きます。やはりコロナ禍という状況が長く続いたことによって、市民の中にイベントや飲み会を自粛するというそういった傾向がいまだに長く続いているのかと感じており、なかなか飲食店の利用、消費者マインドが上がってこないのではないかと考えているところです。

そこでなのですけれども、やはりこれから年末年始を迎えるに当たって、忘年会、新年会と、これからまさに飲食店にとっては稼ぎ時を迎えるわけですので、ぜひこれは産業部のみならず行政全体としてしっかりと消費者マインドを押し上げるような働きかけ、これをしていく必要があるかと思いますが、その点に関する認識と、ぜひ最後に市長から市民に向けて力強いメッセージをいただけたらと思うわけですが、最後、よろしく願いしたいと思います。

○相田克平議長 中川市長。

○中川 勝市長 まずもって市民の皆様には御礼を申し上げますたいのは、やっぱりしっかりと感染防止対策をしていただきました。それによって、感染者も米沢からしばらくの間出ておりません。そして、ワクチンの接種でありますけれども、先日から12歳以上の方々の若い人たちの接種も始めることができました。しっかりとワクチンを供給しながら、コロナに感染しない対策をまず取っていかねばならないと思っておるところであります。その上で、今回お示しさせていただきました補正予算、これも地域経済の元気回復というような意味を持っておるわけであります。

ただ、飲食店関係の皆様には継続的な事業をやっ

れども、一番は、議員もお述べになっておられるように、消費者の皆さんの消費マインドが上がっていくということが大きな重要な課題、取組であると考えております。そういった中で、やっぱり自粛もコロナが始まりまして2年近くになろうとしている中で、市民の皆様にも、そういった自粛ムードというものが強くあるということは、これは事実でないかと思っております。

そこで、この地域は緊急事態宣言も受けていませんし、まん延防止の適用にもなっておりません。ただ、県レベルでレベル4の状況がしばらく続きましたが、県の感染者状況も少なくなってきたので、レベル3に引き下がったわけでありまして、いよいよ年末年始を迎えてこれからが飲食店関係、また、ほかの消費マインドが上がっていく、その時期にもなっております。でありますので、今まで大変感染防止に御努力いただいた市民の皆様も、安全に安心して消費に向かっているような対応というものを発信していかなければならないと思っております。

まず、その方法としては、米沢市として今公式LINEもやっておりますので、それらを利用しまして、どうぞ消費、飲食店関係にもお出かけくださいという呼びかけもしてまいりたいと思えますし、ユーチューブも使ってそのような対応もしていきたいと思っております。

何よりも、率先して消費マインドを上げていくために、来週の25日から、今までも市職員につきましては少人数でのマスク会食は、これは認めておったわけでありまして、25日からは10人以上の会食についてもゴーサインを出させていただいたところであります。これから忘年会シーズンであったりとか、そういったことで、今まで自粛してきた分についてもしっかりとその対応、市内のそういう飲食店なり、また温泉地で忘年会をというようなことの意味も含めまして、これはまず市職員が率先して取り組んでいくということを示したところでもあります。

ただ、市職員のみでなく、経済界あるいはいろんな団体の皆様も、そういったことで感染予防をしっかりと取りながら、地域経済回復に向けて消費マインドの向上、そういった消費活動に安全に安心して行けるような環境づくりも進めながら、ぜひ御利用いただくように、これからいろんな媒体を使って情報を発信していきたいと思いますので、どうか議会の皆様におかれましても、これからそういうシーズンでもありますので、ぜひ御協力もいただきながら、共に景気回復、経済回復に努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

○相田克平議長 ほかに御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第69号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○相田克平議長 御異議なしと認めます。

よって、議第69号は原案のとおり決まりました。

.....

閉 会

○相田克平議長 以上で本臨時会に付議されました案件は全部議了いたしました。

これをもちまして令和3年米沢市議会10月臨時会を閉会いたします。